

ホログラフィとの出会い、そして光の道へ

宮澤佳苗 (伊藤光学工業(株)技術部/豊橋技術科学大学情報・知能工学系 共同研究員)

仕事の内容と醍醐味

企業に所属しながら大学へ出向しています。カラーユニバーサルデザインを支援する、色弱者の色の見分けにくさを一般色覚者が体験できる世界初のメガネ、色弱模擬フィルタ「バリエントール」を広めるため、国内外を問わず講演・勉強会・展示などを行っています。また、大学と会社を行き来しながら新製品開発に携わっています。最先端の研究が行われる大学と、それを製品化する会社、出来上がった商品が企業や自治体、学校、病院などで活用され、世の中が変わっていく様子を目の当たりにできるこの仕事に大きな充実感を感じています。

仕事と生活のバランス

37歳独身、1人暮らしです。周囲からは気の毒がられたり心配されたりしますが、本人はいたって暢気で幸せです。仕事・趣味・飲み会と自由気ままですが、今は婚活中です。(…その後、婚活に成功し38歳で結婚しました。2人の生活はさらに楽しく、そして結婚前と変わらず自由気ままです。)

進路決定のきっかけ

幼い頃、親に連れられホログラフィを見に行き、子どもの背の高さからは何も見えず不思議な気持ちがあったことがずっと心に残っていました。高校時代は部活に明け暮れ成績は見るも無残でしたが、引き寄せられるように理系へ進みました。物理に興味を持ち大学へ進みましたが、具体的に何をすれば良いかわからず将来への漠然とした不安が常に付きまとっていました。そのモヤモヤ感を吹き飛ばしたのが、大学3年の夏に体験したホログラム製作でした。子どもの頃のあの不思議な感覚が一気によみがえりのめり込みました。その後も、面白いことや不思議なことを求めていたら今の仕事にめぐりあったと言えます。

進路選択に対してのメッセージ

学生の頃「何がやりたいの?」と聞かれるのが一番苦手でした。漠然としてわからないからです。でも何とかできます。私の場合は面白そうだと思ったことに首を突っ込んでみました。そしてのめり込んでいきました。面白いことに人は集まってきます。人とのつながりによって道は開けてきます。一緒にがんばりましょう。

<宮澤佳苗(みやざわかなえ)プロフィール>

- 大阪生まれ、横浜育ち、横浜市立境木中学校、神奈川県立光陵高等学校 卒業
- 1995年 日本女子大学 家政学部家政理学科I部物理学系 卒業
- 1997年 埼玉大学大学院 理工学研究科博士前期課程 環境制御工学専攻 修了
- 2001年 埼玉大学大学院 理工学研究科博士後期課程 生産科学専攻 修了、博士(工学)
- 2001年 日本学術振興会特定国派遣研究者(長期B)としてDepartment of Computer Science, University of Joensuu, FINLAND滞在(～2003年)
- 2003年 豊橋技術科学大学研究員(～2006年)、2006年～現職

